

学校便りおおかわ

奄美市立大川小・中学校
平成二十八年八月号

AED講習

六月二十七日（月）に、家庭教育学級も兼ねて救命救急講座を行いました。

AED（自動体外式除細動器）の操作については、難しい感じがしますが、機械の案内にしたがってパッドと呼ばれる電極を体に貼り付けるだけです。電気ショックが必要かどうかまでAEDが判断してくれます。迷ったときは、使った方がいいのです。AEDが電気ショックを行うということは、救急車が来るまでに、心臓マッサージを行う必要があるということです。

詳しくは、講座を受けた方や学校職員に尋ねるといいかと思えます。『時間だけが過ぎて後悔することがないように、勇気を振り絞って行動することが大切です。』ということ学びました。



一人より複数のほうが効果的



電気ショックのときは一時離れます

田植え

六月三十日（木）に、小学生が田植えをしました。西田町内会長の田中孝次郎さんに手ほどきを受けました。昨年や一昨年より約一か月ほど植える時期が遅れましたが、今年は今までのところ、台風が一つも近づいていないので、成長がい

勉学 協力 根性

いのではないかと思います。



説明を真剣に聞く子どもたち



ラインに沿ってきれいに植え付けます

あしたば園夏まつり

七月二日（土）に、あしたば園の夏まつりがあり、大川子ども会が、「よつちよれ」という踊りを披露しました。子どもたちの生き生きとした笑顔と踊りに、観客は元気をもらっていました。



授業参観

七月八日（金）に、授業参観を実施しました。小学校は、校内水泳大会をしました。約一か月の間に、泳力がとても向上しました。

中学校は、通常の授業参観でした。室内でもむつとする暑さの中、積極的に授業に参加し、話し合い活動でも一生懸命に意見を出し合いました。

終業式と県中体連総体出場者の推戴式

七月二十日（水）に、終業式を行いました。一学期の反省及び夏休みの目標を、小学二年の福山龍之介さん、中学一年の入佐文華さんが行いました。二人ともとても立派に発表することができました。

また、終業式が終わってから、県中体連総体に出場する春田星斗さん、登島風花さん、福山野乃香さんの推戴式を行いました。程内拓海さんが、全員の気持ちを代表し、素晴らしい激励の言葉を発表して三名を送り出しました。結果は、春田星斗さんが110mハードルで5位、走り高跳びで8位入賞を果たしました。ソフトテニスの二人も、持てる力を全て発揮することができました。



たらいに乗っている人を運ぶリレー



国語の話し合い活動

